臺灣日日新報 本日夕刊共六頁

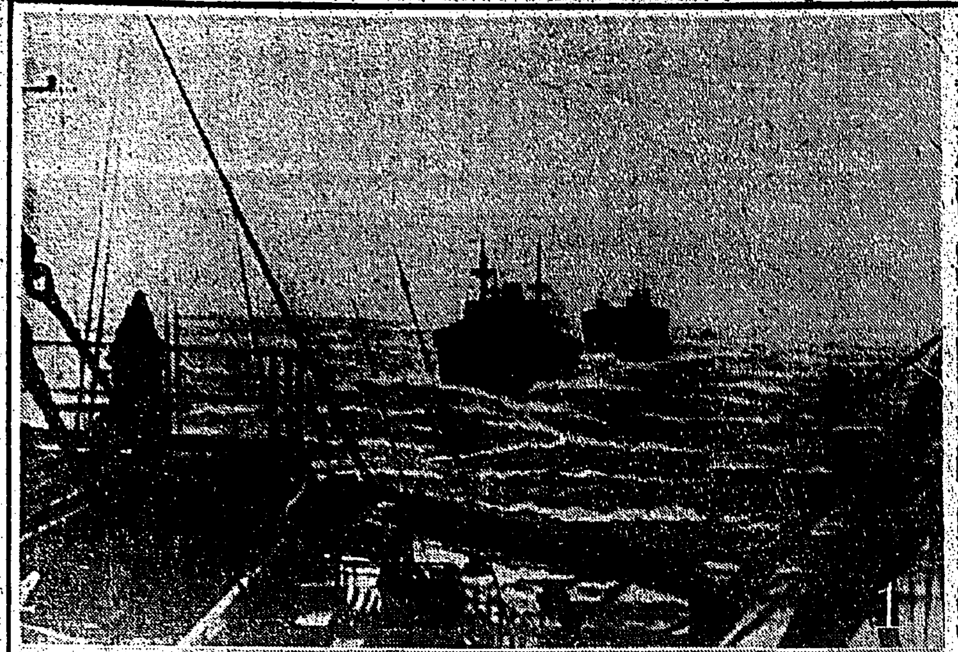
支那事變論功行賞
―海軍關係生存者第十三回―
二軍屬に初の金鵄勳章

猛射の中敵船爆破
軍屬最初の金鵄戶田氏談

父子二代建艦戰士
最初の金鵄、小林軍屬語る

佐藤駐ソ大使
外務次長訪問

獨、反樞軸諸國
電話連絡停止



舳艫堂々北海を壓す

【上】目ざすはアメリカが誇る北方最前線アリューシャン列島であり我が輸送船は舳艫相銜んで堂々北海を壓す【中】次の攻略地點を眼下に軍艦旗の下進撃を待つ陸戰隊勇士【下】逃げ遅れた敵兵は我が勇士に捕へられてわが陣營内へ

饒州(鄱陽)に敵前上陸
陸戰隊敵の第一線突破

凄絶・陵川東南殲滅戰

軋轢深刻の敵內情
投降、劉月亭中將暴露

東亞北邊の護り磐石
福山關東軍報道部長放送

敗將羅卓英
泣き言を並ぶ

町村の自治新體制
決戰體制確立運動要綱

マトルー大會戰迫る
壯烈な大戰車戰展開

戰線整備後に攻勢か
ロメル元帥エジプト作戰注目

九州縣の總務部長會議開く

コロンビヤ政府
樞軸國の資金凍結

國防相兼職を
英首相辭せん

大藏省主計局
分課規程改正

有隣生命
社長 潤 勝山 相談役
本社 東京・丸ノ內

海底國境線 那珂良二著
國難日本刀 / 開國秘帖 / 紅筆斬奸狀 / 林子平 / 襲擊隊秘錄 / 砲金の指輪 / 晴れ晴れ富士
奥川書房

講談倶樂部 七月號
魂鬪 海野十三
空の急襲部隊
新生の園
小野忠明
ガンジス河の海賊
定價六十錢
大日本雄辯會講談社

農業世界
南方圈農業の心
滿洲農業早わかり

主婦之友社
肺結核の新療法
健康食療法全書

上代支那正樂考
佛像解說圖繪
大自然科學史
旋盤作業入門
三省堂

社説
生必物資の配給と國民生活

南方開發鍬の戰士
本島農民大量進出計畫
督府具體的成案を急ぐ

衣料の優先的確保
督府 暫定的移入方針明示

檜木パルプを製造
專賣局で明年から試驗

米穀增産確保へ
土地調査會議

中支運輸機關强化
日支合辦で運輸會社新設

奥地の楽器配給

高雄港での石炭供給
今川臺灣石炭會社長目的を語る

商工會議所新體制
(二) 臺北商議所の業績を見る

産報全國的に進行

內地の石鹸配給

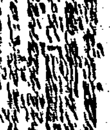
廣東の將來に期待

貯蓄で築け大東亞 (五)

隣組毎に貯金組合
國策のため御奉公 商工銀行與田氏談

商況

一歩進んだ簡易洋裁の 洋裁が一目で判へる



脚氣 エビオス

整腸 消化 ビオフェルミン
神戸衛生實驗所
武田長兵衛商店

皮膚病 外用 特効 タムシ液

精肝オ
貧血結核の 肝臓療法に新生面

シマズ マタイズ
ロート目薬

潜航した敵潜水艦に矢繼早の爆雷攻撃
神護を祈る驅潜艇乗員

つゝある敵潜水艦の撃沈に……

睡眠

一握

海軍

大聲

憤激

空瓶代は必ず控除
僅か一錢でも處罰される

一、酒の空瓶　一升入り　一錢
一、ビール空瓶　一錢
一、醤油空瓶　二錢五厘

男女青年層再錬成
皇國臣民としての基本訓練を實施
第一、二、三種別要領決る

第一種訓練
一、目標
二、期間及び實施方法
イ、二ケ月
ロ、第一期五十日（毎日三時間）
第二期十日、計六十日
第三期十日（合宿訓練）
三、入所資格及人員
イ、年齢滿十七歳以上二十五歳迄の者
ロ、未教育者、高等科修了程度の者
ハ、人員七十名以上とす
四、地方割當
一州　一〇ケ所
花蓮港廳　五ケ所
臺東廳　三ケ所
澎湖廳　二ケ所　計六〇ケ所
五、修了後の指導
イ、毎月一回召集し精神訓話及教育の訓練をなし特に勤勞奉仕を加ふること

第二種訓練
一、目標　現下の日本婦人として……
二、期間　二十日間（毎日二時間）
三、入所資格及人員
四、訓練細目
五、地方割當
一州　八ケ所
花蓮港廳　五ケ所
臺東廳　三ケ所
澎湖廳　二ケ所　計六〇ケ所
六、修了後の指導

誓約果す"兵"と下士官
酒井忠博伯を繞る軍國佳話

強靱

稀代

精進

伯爵

志願兵訓練所歌詞を募集

一、要旨
二、歌詞の長さ
三、締切期日　昭和十七年七月十五日
四、發表　七月末日
五、賞金　一等一百圓一篇、二等三十圓

大東亞戰爭美術展　入選出品畫を鑑査

體協臺北支部庭球選手權大會

店頭から"親切"消ゆ
"賣つてやる……"式の横着者横行

殺氣

世評

自覺

統制

事務者の體格は不良
本年度徴兵檢査を終り　有田大佐成績を語る

檢査

陸軍精鋭部隊アリューシャン列島上陸

①懸崖に梯子をかけて進撃②大雪原を征く③機關銃を橇に乗せて進撃④進撃中の〇〇砲隊

交通局国先勝　全國都市對抗臺北市豫選

貯蓄強調銀輪行進
島部・貯蓄宣傳ビラも撒布

新竹州下防犯宣傳運動實施　二十九日より

鄕軍臺北市中央第一分會武術會

國民學校防空訓練

奉仕

締れ！戰ひはこれからだ

ぷっしらう

肺炎に　扁桃腺炎に

テルモライツ

コムポルモン　男性用　女性用

ラヂオ

今日の映畫

萬　媒

内科　小兒科　南風原醫院

内科　吉田醫院

梧棲出張所開業廣告
來ル七月一日ヨリ臺中州大甲郡梧棲街ニ出張所ヲ新設開業可仕候間何卒御利用被下度此段謹告仕候
昭和十七年六月二十八日
株式會社　彰化銀行

父許清英儀豫而病氣ノ爲自宅ニテ加療中ノ處養生相叶ハズ六月二十七日午前四時永眠仕候間此段生前辱知諸彥ニ謹告仕候
男　許文學
親族　親友

比島制壓の記念觀兵式
ジャバに活躍のダバオ航空
邦人再び活躍る
大陸新生

本日　公會堂

萬適斯　發賣元

ラヂオは中川　臺北本町

姓名學　名付ト改姓名　堀澤天久堂

病源療法　淨血強壯精力劑　ドラミン

夏物荷揃……　光永呉服店

寶山模型飛行機部

第八回決算公告

株式名義書換公告　臺灣高級硝子工業株式會社

債權申出催告

日本アスベスト株式會社

皇軍の指導で奮起
安南人は素朴な働き者
特設勞務奉公青年隊副隊長の手記

南方棉花開發戰士
きのふ臺南養成所入り

山の青年指導者養成
高雄州理蕃課主催で講習

出發當時既に死を覺悟
鄉軍屬の遺族談

故梶山一等兵曹
きのふ臺中市葬を執行

軍屬の英靈凱旋

勳章傳達式
きのふ高雄市で

志願合格奉告祭
羅東郡で廿九日に舉行

稻刈に協力
大洲女青活躍

二期作出品田
臺中州で打合

廣東で盛觀
始政記念式

皇奉新營郡支會推進員錬成

蘭陽の米穀增產
改良"蓬萊種"選出計畫

軍司令部
國防獻金

海軍武官府
國防獻金

大東亞戰爭と中國
重慶側の儚い夢を衝く
(上)"汪主席"廣東で記者團と語る

愛の赤道 (106)
竹田敏彦 作
都竹伸一 畫

ひとりの春 (11)

本邦唯一 純粹培養
胃腸によい
イースト菌

下痢に
トモサン

パピリオ
クレーム
クレーム三種
粉白粉 ロ紅 白粉

瑞耗性疾患に
強力
メタボリン錠
ビタミンB1の大量投與
東京 武田長兵衞商店

甲 あわてゝ食ひかゝるを
乙 危い待つたととゞめて曰く
「それは デマ といふて、うまいどころか とんだ毒物さ、とかく 口は 災ひの もと、つゝしむこと〳〵」
デマ
赤玉ポートワイン本舗 株式會社 壽屋

弱い瘦身が
丈夫に肥ると評判
養命酒

結核に
負けるな
疲勞に
働く人・弱い子・妊產婦に…
健民皆勞の今、より高度の体強劑が要望される—國家の研究機關が多年苦心創製し、不消化な油なく、A・D單位強力不變、しかもホルモン、造血素、B2を一劑中に天然のまゝ確保した肝油以上の体強劑です。
公認各藥店にあります
わかもと製藥
エーデ
農林省(水產試驗場創製)の
國民体強劑
●血貧・全不齒骨・氣腳・質病腺

赤ちゃんの
アセモ、タダレに
從來の天瓜粉とどう違ふか
アルミック

夏負けするとる病毒が内攻します
排毒と補血に
フルチ錠
頭がボケて根氣無くのぼせ
めまひや吹出に悩み夜分眠れぬ人
—恐ろしや病毒のある證據です—
血液に御注意
無代進呈

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

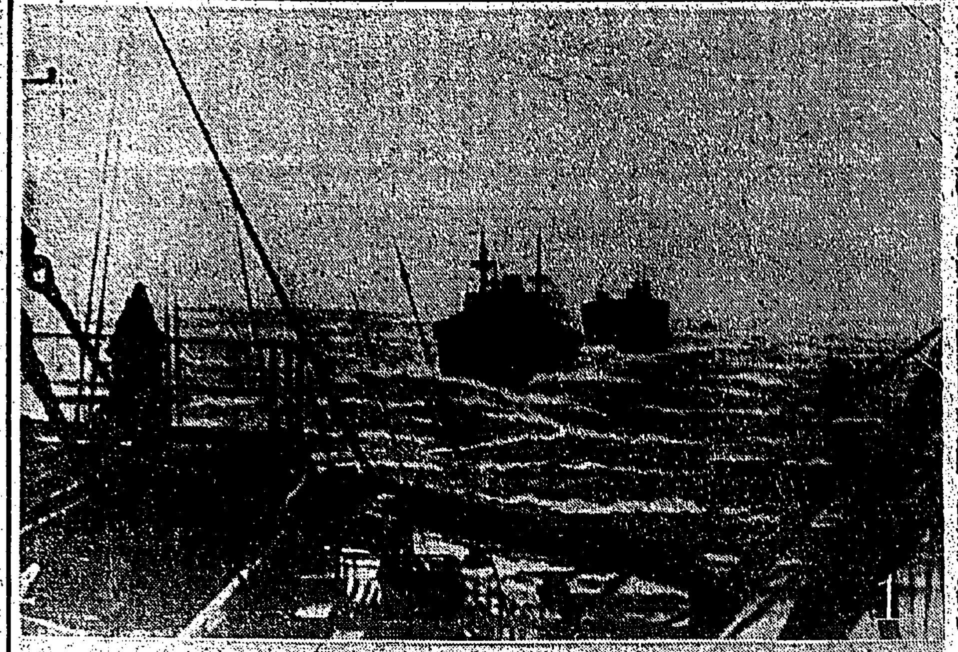
支那事變論功行賞
―海軍關係生存者第十三回―
二軍屬に初の金鵄勳章

猛射の中敵船爆破
軍屬最初の金鵄戸田氏談

父子二代建艦戰士
最初の金鵄、小林軍屬語る

佐藤駐ソ大使
外務次長訪問

獨、反樞軸諸國 電話連絡停止



舳艫堂々北海を壓す

【上】目ざすはアメリカが誇る北方據點とたのむアリューシャン列島である我が輸送船は舳艫相銜んで堂々北海を壓す【中】次の攻略地點を眼下に軍艦旗の下進撃を待つ陸戰隊勇士【下】逃げ遅れた敵兵は我が勇士に捕へられてわが陣內へ…

鐃州(鄱陽)に敵前上陸
陸戰隊敵の第一線突破

悽絕・陵川東南殲滅戰

軋轢深刻の敵內情
投降、劉月亭中將暴露

東亞北邊の護り磐石
福山關東軍報道部長放送

敗將羅卓英
泣き言を並ぶ

町村の自治新體制
決戰體制確立運動要綱

マトルー大會戰迫る
壯烈な大戰車戰展開

戰線整備後に攻勢か
ロメル元帥エジプト作戰注目

コロンビヤ政府
樞軸國の資金凍結

九州縣の總務部長會議開く

大藏省令

大藏省主計局分課規程改正

國防相兼職を英首相辭せん

有隣生命
社長 潤山藤一郎
本社 東京・丸ノ内

海底國境線 那珂良二著
國難日本刀
開國秘帖
本圀寺營々
紅算斬奸狀
林子平
襲擊隊秘錄
砲金の指輪
晴れ晴れ富士
奥川書房

講談俱樂部 七月號
魂鬪 海野十三
空の急襲部隊
新生の園
小野忠明
ガンジス河の海賊
平塚傷兵工場訪問記
最高指揮官物語
坂口八段長谷川六段決戰記
定價六十錢
大日本雄辯會講談社

農業世界 六月特大號
滿洲農業わかり

主婦之友社の新刊
肺結核の新療法
健康食療法全書

上代支那正樂考
佛像解說圖繪
大自然科學史
三省堂